



発行所 (株)日本設備工業新聞社 東京都渋谷区桜丘町10-13



設備展盛況で感謝会

東管機商ベストプレゼン表彰

東京管工機材商業協同組合(向山英雄理事長・サンコー機材株)は9月4日、東京・港区の明治記念館で第42回合同支部会と第55回管工機材・設備総合展感謝会を盛大に開催した。

ユーチューブの活用へ意欲

当日は合同支部会・設備展感謝会に先立ち「管工機材の将来を考える研究会」として国際環境雑感をテーマに石井祐司元防衛省中部航空方面隊幕僚長が講演を行った。



向山理事長



支部・青年部が活動報告



明治記念館に約250名参集

山理事長があいさつに立ち「7月25〜27の3日間開催した管工機材・設備総合展は多数の来場者でにぎわい、盛況のうちを終了することができた。運営に協力していただいた正会員・賛助会員各位に心よりお礼を申し上げます。

このあと亀山展広(株)山機材店社長が支部対抗ゴルフ大会の成績を発表し、優勝した第四支部の貝沼信和氏(コーザイ(株))、河原淳一郎氏(株)カワハラ)・角館慶治氏(株)角産)・岡本長二氏(株)岡本(副理事長)を表彰。ベストクロス賞に輝いた貝沼氏には向山理事長からウィナーズジャケットが贈られた。

クーリングシエルト指定へ

環境省 熱中症特別警戒情報で設置



大森審議官

環境省は9月6日、東京・千代田区のビジョンセンター市ヶ谷で第4回「熱中症対策推進検討会」(座長・小野雅司国立研究開発法人国立環境研究所環境リスク・健康領域多員研究員を開き、領域多員研究員を開き、中間とりまとめ案を提示した。熱中症警戒アラートよりの危険度が高い場合に発表する熱中症特別警戒情報の運用指針や特別警戒情報発表時に一般開放する指定暑熱避難施設(クーリングシエルト)の指定・設置手続きなどを打ち出している。



ビジョンセンター市ヶ谷で議論

改正気候変動適応法の実行計画が閣議決定され、熱中症被害の低減などが目標として定められた。関係省庁と連携し、効果的な対策を打ち出していきたい」と述べ、一層の協力を要請した。特別警戒情報は気温・湿度・日差しなどで算出する暑さ指数(WBGT)が35以上に達するものと予測された場合に発表する。熱中症警戒アラートのWBGT33以上を上回り、救急搬送者数の大量発生や重大な健康被害が生じる恐れがある場合に適用する。熱波の広域性を考慮し、発表は都道府県単位で行う。クーリングシエルトについては定期メンテナンスなど適切に管理されている冷房機器を備え、避難者が滞在可能な規模であることを指定条件として定めた。自治体が所管する施設だけでなく、協定を締結した民間施設も活用できる。

Advertisement for NICHIEI INTEC 'らく吊X' (らくりょうX) featuring a logo and contact information for Nishikawa Intek Co., Ltd.

Advertisement for NICHIEI INTEC 'らく吊X' (らくりょうX) showing the product, its features like '省施工 省人化' (labor-saving and person-saving), and 'GOOD DESIGN AWARD 2022年度受賞' (Good Design Award 2022 recipient). It includes images of the product being used on pipes and a QR code for a video.